

平鹿総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の診療情報などを研究・調査に利用されることをご希望されない場合は、下記問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名：

橈側皮静脈 Cutdown 法による皮下埋没型中心静脈カテーテル留置の有用性の検討

当院の研究責任者：

榎本 好恭

本研究の目的：

皮下埋没型中心静脈カテーテル（以下 CV ポート）は抗癌剤の投与を安全に行うことができ、静脈ルートの確保で何度も穿刺をする必要もなく患者の QOL 改善にもつながると考えられています。一般的には内頸静脈、鎖骨下静脈を穿刺することにより CV ポート留置を行います。一般的には内頸静脈、鎖骨下静脈を穿刺することにより CV ポート留置を行いますが、動脈穿刺・気胸などの合併症が問題となります。当院ではそのような合併症を回避する目的で直接露出させた血管からカテーテルを挿入する橈側皮静脈カットダウン法を導入しています。同アプローチ法の安全性・有用性を示すことを目的としています。

研究対象となる患者様および対象期間：

2019 年 1 月～ 平鹿総合病院で CV ポート造設術を受けられた方。

利用する情報・試料

既存の診療録の情報（年齢、性別、BMI、疾患、手術時間、合併症の有無など）

他機関への情報・試料の提供の有無：

他機関への試料・情報の提供はありません。

個人情報の取り扱い：

利用する情報から、氏名、生年月日、住所等の患者さんを直接特定できる情報は削除いたします。また、研究成果を学術集会（学会）や論文で発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用いたしません。

利益相反：

本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。

問い合わせ先：

電話 0182-32-5121

担当者 佐藤優 久保田洋介（外科）